

ふるどのを見て・聞いて・感じて

古殿町田口地区

古殿町

県中建設事務所
計画期間: H19~H21

地域づくりの方針

生産者と地域住民、活動団体が、「おふくろの駅」を地域交流拠点とした地域の将来構想やPR手法を「ともに考え」、地域の活性化・定住人口の拡大につながる協働の地域づくりを目指す。

主な事業内容

古殿町の交流拠点道の駅「ふるどの」（仮称）への進入を容易にするため

右折レーン



事業概要図



古殿町田口地区
位置図

地域の現状

近年は、経済情勢の変化により主要な産業である農林業が衰退し、それに伴う急速な過疎・高齢化が進み、町の活力が失われつつあります。町では「鎌倉岳遊歩道」や「大風川渓谷・越代のさくら地区整備」「芝山緑地休養施設整備」等、地域資源を活用した観光振興に取り組んでいますが期間・場所ともに分散しており、年間を通しての交流人口の確保が大きな課題となっています。

古殿町では、平成13年に「地場製品の振興」「情報発信」「地域連携」の機能を有する地域活性化施設「おふくろの駅」を開設し、入込客数・売上げは年々増加していますが、来訪者の増加に伴い、右折レーンが設置されていないことや、駐車場が不足傾向にあること、観光振興を図るための

地域づくりのあゆみ

平成16年

- ・越代の桜保存会や大久田区、じねんじょ倶楽部が中心となり懇談会を開催、今後の地域のあり方などを議論、整備方針をまとめる。
- ・三株下市萱小川泉の越代の桜周辺屈曲部の改良工事が始まる。

平成17年

- ・昨年度、地域でまとめた整備方針に基づき、越代の桜前の遊歩道整備を開始。（測量設計）

平成18年

- ・昨年度、地域でまとめた整備方針に基づき、越代の桜前の遊歩道整備。（用地買収、工事完了）

平成19年

- ・「古殿おふくろの駅」の道の駅化構想が本格化する。

平成20年

- ・H21の「古殿おふくろの駅」の道の駅化にあわせ、地域づくり勉強会を開催、「古殿おふくろの駅」を核とした地域づくり構想が検討されるとともに、「古殿おふくろの駅」の入り込み車の増大に対応するため、国道349号右折レーン設置事業を行い、道の駅化

元気づくりの立役者たち

流鏝馬



鎌倉岳



越代の桜



大風川渓谷



地域の課題・今後の展望

「おふくろの駅」を拠点として、近隣の地域資源（ふるどの桜街道、鮫川親水公園、鎌倉岳）や町内の地域資源（古殿八幡神社の流鏝馬、越代の桜、大風川渓谷、三株高原、芝山等）の情報発信やネットワーク化するソフト展開を検討し、交流人口の拡大と地域活性化を図ります。

関係機関

- 福島県 石川土木事務所 業務課
- 古殿町 地域整備課

TEL : 0247-26-2139

TEL : 0247-53-4612